

神戸市建設局長

原 正太郎様

神戸市従業員労働組合下水道支部

支部長 北 哲也



2026 年度現業・公企統一闘争要求書

貴局におかれましては、日頃より市民の安全・安心を支える都市インフラの維持管理にご尽力いただいていることに敬意を表します。また、職員の労働環境についてもご理解いただき感謝申し上げます。

近年、物価高騰やエネルギー価格の上昇が続き、市民生活への影響も長期化しています。加えて、気候変動の影響により局地的豪雨や災害リスクが増大し、下水道事業に求められる役割はこれまで以上に重要かつ高度化しています。このような中、少子高齢化の進行や人材不足、慢性的な財政制約といった構造的課題が自治体運営に大きな影響を及ぼしています。こうした複合的な課題が同時に進行する中で住民の安心・安全を支える社会基盤を担う自治体行政の役割は一層増しており、とりわけ下水道事業は、その安定的な維持・運営と災害対応力が強く求められています。

下水道事業をはじめとする社会インフラ分野において、平時からの備えと人材育成、直営を基本とした安定的な執行体制を確保することが、自治体の重要な責務になっていると考えます。今年度の新規採用者は 1 名のみとなり、現場では通常業務にいつ支障が出てもおかしくない状況となっています。それに加えてデジタル化(DX)の推進や業務効率化も求められるなど、現場職員の負担は一段と増しています。

私たちは、市民サービスの質を維持・向上させるため、現場の実態を踏まえた働きやすい職場環境の整備と、持続可能な人身体制の確保が不可欠であると考えます。今後も、安全で安定した下水道サービスを提供し続けるため、以下の項目について要求します。

記

1. 公共サービスの充実を図るため、現業労働を直営で行うこと
2. 労働条件に関わる全ての問題について事前協議を遵守すること
3. 労働安全衛生活動を充実させること
4. 労務職員のさらなる処遇改善に努めること
5. 班長制度の処遇改善に努めること
6. 再任用職員の勤務労働条件について善処すること
7. ハラスメント防止対策について局の考えを示すこと
8. 上記の要求を速やかに実現するとともに誠意を持って文章回答すること

以上